

台ヶ原ふるさとづくり協議会

台ヶ原ふるさとづくり協議会は、台ヶ原地区の有形無形の地域資源を皆で守りながら、資源を活用して地域づくりを行い、地域力を高め、都市と農村交流促進の環境条件の整備や、後世に持続可能となる「ふるさとづくり」の実現を目指しています。

当地区には、名水、名道、名山百選のあるこの地域に触れる中で、環境保全意識や農山村における自然の大切さや豊かさを伝えられるよう取り組んでいます。

本協議会では、企業や個人の寄付金である北杜市環境保全基金による「北杜市環境保全事業補助金」の採択をいただき、「ふるさとづくり事業」として、以下の2つの事業を実施いたしました。

①ヤマメつかみ取りイベント開催事業



「川を守ろう！川を楽しもう！」と題し、名水百選尾白川にて実施するよう進めておりましたが、実施日はあいにく雨天であり、実施場所を台ヶ原活性化支援センターに移し実施いたしました。

自然、川の恐ろしさなどを伝え、雨天にも関わらず、地区内外からの参加をいただき、一定の成果が上げられたと考えています。



②ホタルの飛び交う里づくり事業



市・県のご尽力によって平成26年度に整備された「ほたる親水公園」は、事業の目的からも、当地区で守り続けて行かなければならぬ資源であり、往時のホタルが飛び交う風景を復活、維持していくことが与えられた使命と認識しております。

春にはホタルの幼虫を放流し、6月にはゲンジボタル、7月にはヘイケボタルが飛び交い、協議会メンバーによって飛翔観測を行い、生息環境の整備を行いました。

